



撮影：友廣賢一（テス）



撮影：友廣賢一（テス）

ります。そういったことをまさに肌で感じながら、学べたことは大きかったです。

帰国後はご自身のリサイタル活動を本格化されますね。

帰国当初はスペインで学んだフラメンコを踊っていました。でも、ミュージカルにしろ何にしろ、海外のものをそのまま日本でやるとコピーにしか過ぎないのではないかというコンプレックスがありました。私は、まずはフラメンコを吸収した上で、オリジナルな作品を創りたかったんですね。それで、スペインの踊りを基礎にして、コンテンポラリーや日本舞踊などのエッセンスを加えて自己表現をすることを始めました。

その他のジャンルとのコラボレーションについて教えてください。

最近では、コラボレーションという言葉が多く使われますが、私の中では、コラボレーションとは、文化と文化の融合によって新しい文化価値を生み出すことなんです。それはある意味実験であり、可能性を追求する行為でもあります。フラメンコはアジアの流れも汲んでいるので、日本の文化、例えば日本舞踊や浄瑠璃などとは、比較的融合

しやすいと感じています。これまで、人間国宝である、新内浄瑠璃の新内仲三郎さんと一緒に「日高川」、「明鳥」などを創ってきました。文化庁芸術祭の大賞をいただいた「桜幻想」では、日本舞踊の尾上菊紫郎さんと共演しました。「花がたみ」という作品では、歌舞伎の市川段治郎さんと共演しています。また一方で、新国立劇場主催のダンスコンサートで、コンテンポラリーダンサーと共演したりしています。バレエやコンテンポラリーなどとは、無限の組み合わせや可能性があるため、やっていて楽しい分、難しくもあります。しかし、公演に向かって、音楽から舞台演出、衣裳にいたるまで、様々なジャンルのプロフェッショナルな人たちと意見を交わして作品を創り上げることは、刺激的ですし、作品に命を宿すために必要です。

蘭さんが目指す舞台公演について教えてください。

欧米にいと、日本の文化について日本にいるときより深く考えたりします。スペイン舞踊と日本のものを融合し、表現することによって、新しい文化や日本の文化に広がりや可能性を提示できたら素晴らしいと思っています。また、これまでは自分の振付で踊ることが多かったのですが、一辺倒

の色になってしまうのもつまらない。これからは他の方に振付をお願いしたりすることで、新しい色を引き出してもらうように挑戦していきたいです。でも一方では、自分の身の丈で、好きな踊りを少しでも多く踊っていききたい(笑)。それができれば幸せだとも感じています。私の思いは、ただひたすらに踊ること。一歩ずつ前進して行きたいです。

最後に新潟のみなさんにメッセージをお願いします。

第二のふるさと柏崎で、舞台ができるのは本当に幸せなことです。ふるさとの一日も早い復興を祈って、微力ながらお手伝いさせていただきます。そして、スペイン舞踊と他文化の融合から生まれる独特な世界を、新潟のみなさんにひとりでも多く見ていただきたいと思っています。近い将来、そんな機会が持てたら嬉しいですね。

*ロマ[Roma]
ヨーロッパを中心に世界各地で生活する少数民族。9世紀ごろインド北西部から発したといわれ、長く移動生活を続け、世界中に分布。音楽や踊りを好み、楽士・かご作り・鍔掛け・占いが伝統的な職業。ジプシーと呼ばれてきた。

Profile

蘭このみ (らん このみ)

東京都出身、両親が柏崎市出身。1983年8月宝塚歌劇団を退団後、スペイン舞踊家として活動。日本人として踊るフラメンコの可能性を求め、日本の古典を題材に古典音楽との融合させた作品に取り組んでいる。特に'98年からの「日高川」「明鳥」「桜幻想」「花がたみ」の4作品は舞台美術家の朝倉祺の大きな協力を得て作品創りを行い蘭このみ独特の世界を踊った。また西洋舞踊との接点を追求する作品にも意欲的。'97年文化庁芸術家在外研修員で渡西。2002年「明鳥」で(社)現代舞踊協会「河上鈴子スペイン舞踊賞」、2004年「桜幻想」で平成15年度文化庁芸術祭大賞、舞踊批評家協会賞を授賞。蘭このみスペイン舞踊団を主宰。



INFORMATION

蘭このみさん出演 東京公演情報

2009 都民芸術フェスティバル助成公演 「現代舞踊公演」

2月14日(土) 開演／19:00

2月15日(日) 開演／15:00

全席自由 4,000円(当日500円増)

会場:新国立劇場 中劇場

主催:社団法人現代舞踊協会

お問い合わせ:Tel.03-5457-7731